

毎日が、  
備える日。

住宅市場に向けて

# 電気設備の「安全安心」を テーマに減災・防犯商品をPR

自然災害、空き巣や不審者など、日常生活を取り巻く不安から暮らしを守るために。電気設備にもできることがあります。減災・防犯をテーマとした商品により、「もしも」に備える家をご提案しましょう。

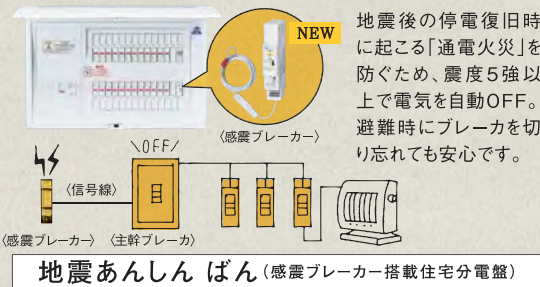
キャンペーンサイト  
<http://sumai.panasonic.jp/gensai/>

## PRODUCTS

### 「備え」をキーワードにした政策対象商品

#### 【減災対策】

##### 【火の用心ブレーカー】

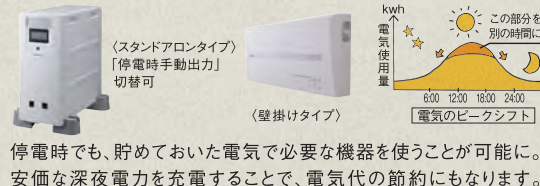


地震後の停電復旧時に起こる「通電火災」を防ぐため、震度5強以上で電気を自動OFF。避難時にブレーカーを切り忘れても安心です。

NEW  
(感震ブレーカー) (主幹ブレーカー)

地震あんしん ばん (感震ブレーカー搭載住宅分電盤)

##### 【貯電箱】



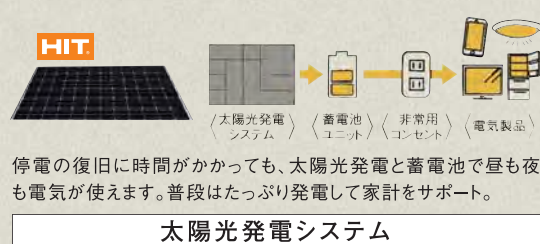
停電時でも、貯めておいた電気で必要な機器を使うことが可能。安価な深夜電力を充電することで、電気代の節約にもなります。

(スタンドアロンタイプ)「停電時手動出力」切替可  
(壁掛けタイプ)

電気の使用量  
この部分を別の時間に  
600 1200 1800 2400  
電気のピークシフト

リチウムイオン蓄電システム

##### 【おうち発電】

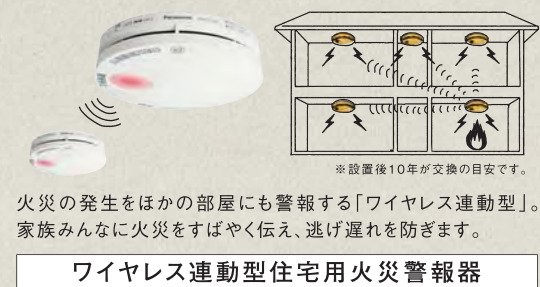


停電の復旧に時間がかかっても、太陽光発電と蓄電池で昼も夜も電気が使えます。普段はたっぷり発電して家計をサポート。

HIT  
(太陽光発電システム) (蓄電池ユニット) (非常用コンセント) (電気製品)

太陽光発電システム

##### 【つながる警報器】

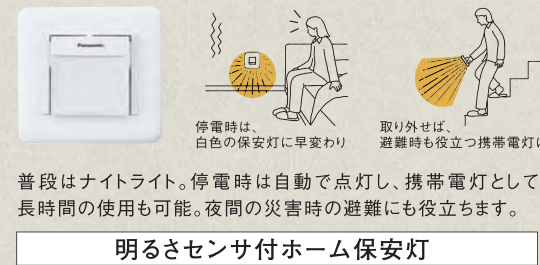


火災の発生をほかの部屋にも警報する「ワイヤレス連動型」。家族みんなに火災をすばやく伝え、逃げ遅れを防ぎます。

※設置後10年が交換の目安です。

ワイヤレス連動型住宅用火災警報器

##### 【安心見える灯】

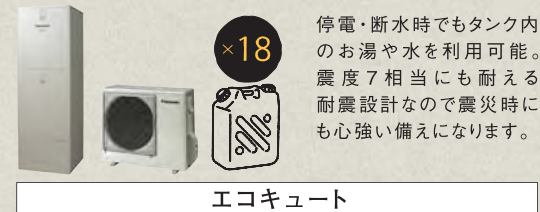


普段はナイトライト。停電時は自動で点灯し、携帯電灯として長時間の使用も可能。夜間の災害時の避難にも役立ちます。

停電時は、白色の保安灯に早変わり  
取り外せば、避難時も役立つ携帯電灯に

明るさセンサ付ホーム保安灯

##### 【非常水タンク】



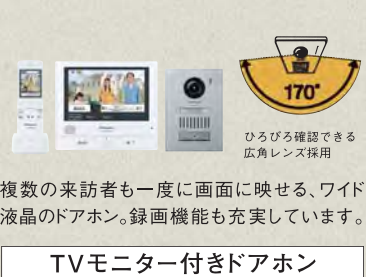
停電・断水時でもタンク内のお湯や水を利用可能。震度7相当にも耐える耐震設計なので震災時にも心強い備えになります。

×18

エコキュート

#### 【防犯対策】

##### 【見る録る門番】



複数の来訪者も一度に画面に映せる、ワイド液晶のドアホン。録画機能も充実しています。

ひろびろ確認できる  
広角レンズ採用

TVモニター付きドアホン

##### 【お目通しの眼】



人の眼が届きにくい場所に安心を。パソコンやスマートフォンから広範囲をモニタリングできます。

手元で広範囲をモニタリング

カメラBB

##### 【撃退フラッシュ】



明るさと人の気配を察知して、自動で点灯・消灯します。不審者を威嚇するフラッシュ機能も搭載。

センサ付ポーチライト

## INTERVIEW

### 「毎日が、備える日。」政策へのお取り組み事例

せっかくだから、  
きちんと説明してご満足いただきたい

眞面電設株式会社 代表取締役社長 庄司 修二様



電気工事に限定せず、お客様のニーズや困りごとに応じて「考えて出来る事は自分たちで行う」がモットー。そのお仕事スタイルと人柄に信頼を寄せるお客様が数多くいらっしゃいます。

#### 住宅火災警報器OB客様からご相談。 住民説明会も4回、自身でご説明しました

眞面市は関西の中でも非常に防災意識の高い街だと思います。毎年、阪神・淡路大震災のあった1月17日には、市内全域でサイレンを鳴らして、防災訓練も実施します。そういった背景もあってか、当社で過去に住宅火災警報機を設置した、眞面市の眞面栗生第4住宅の管理組合様の理事の方から「感震ブレーカー」設置についてご相談をいただきました。

早速、商品とデモ機を取り寄せ、まずは管理組合の理事長様にご説明を行いました。当初、理事長様を始め各理事の方も商品についてほとんど理解されていなかったのですが、何度かご説明の機会をいただき、商品や設置のメリットをご説明することで、無事、理事の皆様にご理解をいただきました。さらに、住民の皆様への説明会を計4回に分けて実施し、多くの住民の皆様にもご理解いただいたことで、全404戸様への納入（売上約560万円）が決定しました。通常、このような説明会は全戸の10%弱しか人は集まらないものですが、この

説明会では30%以上の人が集まり、改めて皆さんの防災意識の高さを実感しました。また設置に際しても、当社で作成したオリジナルのマニュアルや確認書を持って1軒1軒のお部屋でご説明を行うことをご提案しました。これには住民の方はもちろん、管理組合の方からも「そこまで考えてくれるのか」とご安心いただけたようです。

#### 感震ブレーカーは説明が難しい商品。 工事だけでなくご説明も当社の責任です

当社はおかげさまで創業して53年目になります。私たちの基本方針は「自分たちで考えて、出来る事は自分たちで行う」ということ。電気工事だけでなく管工事、リフォーム工事、弱電工事まで、私も社員も出来る事は自分たちで行うことを心がけています。

今回の「感震ブレーカー」は説明するのが難しい商品ですが、当社で請け負った以上、住民の方にわかりやすく丁寧にご説明するのも当社の責任です。依頼された工事をするだけでなく、商品の勉強をし、お客様満足を第一に考えた行動を繰り返すことが大切だと考えています。



商品のデモ機を前に、庄司社長自ら住民説明会で商品についてご説明。約150名の住民の方が集まり、熱心に耳を傾けておられます。



お客様にご説明するマニュアルや確認書を自作。1軒1軒のお客様に工事内容や注意点をご説明してから、工事に入られます。